

# THE 50TH ENVIRONMENTAL ENGINEERING FORUM

## 第 50 回環境工学研究フォーラム

1. 主 催： 土木学会（担当：環境工学委員会）<http://www.jsce.or.jp/committee/eec/>
2. 共 催： 北海道大学サステイナビリティ学教育研究センター
3. 開催期日： 2013 年 11 月 19 日（火）～21 日（木）
4. 会 場： 北海道大学・学術交流会館

### 交通案内：

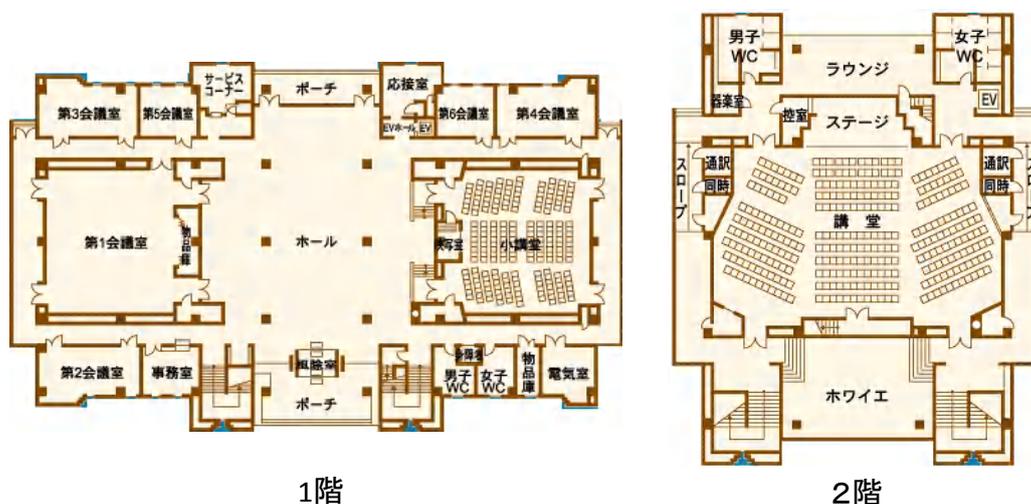
北海道大学・学術交流会館（札幌市北区北 8 条西 5 丁目）

- ・ JR 札幌駅北口から：徒歩約 7 分
- ・ 地下鉄南北線・北 12 条駅から：徒歩約 8 分

新千歳空港から札幌駅まで

- ・ JR 線ご利用の場合：快速エアポート（約 40 分）
- ・ バスをご利用の場合：札幌都心行（約 1 時間 10 分，交通事情により変動）

宿泊案内：市内に多数あり．観光シーズンなので早めの予約をおすすめします．



5. 参加費： 一般（会 員）： 8,000 円（事前参加申込の場合）、 9,000 円（当日参加申込の場合）  
 一般（非会員）：10,000 円（事前参加申込の場合）、 11,000 円（当日参加申込の場合）  
 学 生 : 5,000 円（事前参加申込の場合）、 6,000 円（当日参加申込の場合）

6. 定 員： 300 名

7. 懇親会： 下記のとおり懇親会を開催します。多数のご参加をお待ちしております。

日 時：11月20日（水）18:00～20:00

会 場：北海道大学・学术交流会館 1階ホール

会 費：一般：5,000 円（事前参加申込の場合）、 6,000 円（当日参加申込の場合）

学生：2,500 円（事前参加申込の場合）、 3,000 円（当日参加申込の場合）

8. 特別企画： 環境工学研究委員会設立 50 周年記念シンポジウム「環境工学が担う次の 50 年」

1962年に設立された衛生工学委員会は、1964年12月5日に土木学会講堂において第1回衛生工学研究討論会を開催し、衛生工学委員会から環境工学委員会への改名（1994年）を経て、設立50周年を迎えた。環境工学委員会の歩みは、我が国における衛生・環境工学分野の組織的研究の歩みを同じくしている。今年開催する第50回環境工学研究フォーラムでは、環境工学委員会設立50周年記念シンポジウムを企画し、設立間もない衛生工学委員会に係られた先生方による記念講演と、それに続く年代の環境工学に関わる研究者及び行政官の方々による講演、及び会場でのディスカッションを通じ、次の50年において環境工学が担うべき役割について意見を交わす機会としたい。

開催日時 11月20日（水）13:00～17:30

会 場 学术交流会館・講堂（第1会場）

司 会 味埜 俊（東京大学 教授、環境工学委員会 委員長）

特別講演 丹保憲仁（北海道大学 名誉教授）

松尾友矩（東京大学 名誉教授）

宗宮 功（京都大学 名誉教授）

福士謙介（東京大学 教授）

浅見真理（国立保健医療科学院 上席主任研究員）

植松龍二（国土交通省 下水道事業調整官）

パネルディスカッション（座長：味埜 俊）

9. 全国学生ツアーのご案内：11月20日（水）17:30～17:45（学术交流会館・講堂（第1会場））

ベトナム視察ツアー ～土木学会学生ツアー/環境リーダー採択校合同研修～

参加募集案内 藤井滋穂（京都大学）

10. タイムテーブル：

11月19日（火）

時刻	ホール	第1会場 (講堂)	第2会場 (小講堂)
8:45～	開場・受付開始		
9:30 ～ 9:50	開会式・ 表彰式（第49回フォーラム論文賞・論文奨励賞） （会場：第1会場（講堂））		
10:00 ～ 10:45	審査付論文 A-1 砒素		審査付論文 A-2 藻類
11:00 ～ 12:00	審査付論文 A-3 海外の環境問題・環境技術		審査付論文 A-4 湿地処理・地下水浄化
12:00 ～ 13:45	ポスター掲示時間	昼 食	

時刻	ホール	第1会場（講堂）	第2会場（小講堂）
13:45 ～ 15:15	ポスター展示	審査付論文 A-5 資源回収	審査付論文 A-6 放射性物質・大気環境
15:30 ～ 17:00	ポスター展示	審査付論文 A-7 環境微生物	審査付論文 A-8 水質・元素

11月20日（水）

時刻	ホール	第1会場 （講堂）	第2会場 （小講堂）	第3会場 （第1会議室）	第4会場 （第3会議室）	第5会場 （第4会議室）
8:45～	開場・受付開始					
9:00 ～ 10:30	ポスター展示	自由投稿発表 B-1	自由投稿発表 B-2	自由投稿発表 B-3	自由投稿発表 B-4	環境技術・プロジェクト N
10:30 ～ 11:30	BN論文 ポスター セッション					
11:30 ～ 13:00	昼食					
13:00 ～ 17:30		特別企画（会場：第1会場（講堂）） 環境工学研究委員会設立50周年記念シンポジウム 「環境工学が担う次の50年」				
17:30 ～ 17:45		全国学生ツアーのご案内 （会場：第1会場（講堂））				
18:00 ～ 20:00	懇親会 場所：ホール			※ポスター撤去（ポスターパネルは懇親会会場設営前に第3会場（第1会議室）へ移動予定）		

11月21日（木）

時刻	第1会場 （講堂）	第2会場 （小講堂）
8:45～	開場・受付開始	
9:00 ～ 10:30	審査付論文 A-9 上水道	審査付論文 A-10 微量汚染物質・生態毒性
10:45 ～ 12:00	審査付論文 A-11 下水道・都市環境	審査付論文 A-12 水環境・生態系
12:00 ～ 13:30	昼食	
13:30 ～ 14:45	審査付論文 A-13 栄養塩除去	審査付論文 A-14 水環境・水質
15:00 ～ 16:15	審査付論文 A-15 嫌気性処理	審査付論文 A-16 健康関連微生物
16:20 ～ 16:45	閉会式・ 表彰式（環境技術・プロジェクト賞，優秀ポスター発表賞） （会場：第1会場（講堂））	

## 11. プログラム :

本フォーラムは審査付論文セッション (略号 A), 自由投稿発表セッション (略号 B), 環境技術・プロジェクトセッション (略号 N) により構成されています。各セッションの発表時間それぞれ次の通りです。

- A : 論文概要を 10 分間の口頭発表で説明した後, 5 分の討議を行いません。基本的に論文ごとに討議を行いますが, 座長の判断でまとめて討議する場合があります。  
第 1 鈴 : 8 分経過 (講演終了予告) → 第 2 鈴 : 10 分経過 (講演終了)
- B, N : 口頭発表とポスターを組み合わせたハイブリッド方式で行いません。論文概要を 4 分間の口頭発表 (PowerPoint を使用) で説明した後, 全体で約 60 分間をポスター会場での討議にあてます。  
第 1 鈴 : 3 分経過 (講演終了予告) → 第 2 鈴 : 4 分経過 (講演終了)

なお, 当日の発表会場, 司会, 発表者, 発表順序につきましては, 都合により変更する場合がありますのでご了承ください。また, ポスターは, 1 日目の 12:00~13:45 の時間に掲示し, 2 日目の 17:45~20:00 の間に撤去するようにして下さい。上記時間での対応が困難な場合は, 受付に連絡願います。なお, ポスターパネルはポスターセッション後に隣接する第 3 会場にすべて移動する予定ですので, ご注意ください。

### 第 1 日目 (11 月 19 日 (火))

9 : 30~9 : 50

#### 【開会式・表彰式】 <第 1 会場 (講堂)>

司会 滝沢智 (東京大学)

開会挨拶 : 土木学会環境工学委員会委員長 : 味埜 俊 (東京大学)

表 彰 : 土木学会環境工学委員会委員長 : 味埜 俊 (東京大学)

(第 49 回環境工学研究フォーラム 論文賞・論文奨励賞)

10 : 00~10 : 45

#### 【審査付論文 A-1 砒素】 <第 1 会場 (講堂)>

座長 渡部徹 (山形大学)

- A1 活性汚泥から集積培養した亜ヒ酸酸化能を有する細菌を用いた亜ヒ酸の連続酸化  
○瀬川奈未・高橋知大・石川奈緒・伊藤歩 (岩手大学), 中村寛治 (東北学院大学), 海田輝之 (岩手大学)
- A2 ヒ素高蓄積植物による土壌ヒ素の吸収・除去と土壌微生物の亜ヒ酸酸化に関する研究  
○簡梅芳・小畑和貴・黄毅・宮内啓介・遠藤銀朗 (東北学院大学)
- A3 ベトナム・ハノイ市のため池からの浸透による地下水ヒ素汚染の評価  
○黒田啓介 (東京大学), 林武司 (秋田大学), 渡邊直子 (北海道大学), 小熊久美子 (東京大学), Tran Nga (National University of Civil Engineering), 滝沢智 (東京大学)

#### 【審査付論文 A-2 藻類】 <第 2 会場 (小講堂)>

座長 中野和典 (日本大学)

- A4 藻類を含有する水道水源に対する前塩素および凝集処理のセラミック膜ろ過ファウリングの抑制効果  
○村田直樹 (岐阜大学), 青木伸浩・本山信行 (メタウォーター), 李富生 (岐阜大学)
- A5 Effects of Extracellular Polymeric Substances (EPS) and Iron Ion on Colony Formation of Unicellular *Microcystis aeruginosa*  
○Yoshimasa Amano・Takuya Hosoi・Motoi Machida・Fumio Imazeki (Chiba University)
- A6 The Evaluation of *Sinanodonta woodiana* Application Feasibility as a *Microcystis*-Blooming Removal Tool in Microcosm Experiments  
○Yuxian Liu・Aimin Hao (Kyushu University), Yasushi Iseri (West Japan Engineering Consultants), Chunjie Li・Zhenjia Zhang (Shanghai Jiaotong University), Takahiro Kuba (Kyushu University)

11 : 00~12 : 00

【審査付論文 A-3 海外の環境問題・環境技術】<第1会場(講堂)> 座長 佐藤弘泰(東京大学)

- A7 発展途上国における養殖池等への液膜式酸素供給装置の適用に関する研究  
○岩佐浩道・今井剛・神野有生・樋口隆哉・山本浩一・関根雅彦(山口大学)
- A8 水道事業経営と費用負担からみた開発途上国へのハイブリッド給水システム導入の可能性  
清水聡行(立命館大学), 西田太一(パシフィックコンサルタンツ), 村上創一(月島機械), ○山田淳(立命館大学)
- A9 Household Coping Measures with Water Scarcity: A Case Study in Kathmandu, Nepal  
○Binaya Pasakhala・Hidenori Harada・Shigeo Fujii・Shuhei Tanaka (Kyoto University), Binaya R. Shivakoti (Institute of Global Environmental Studies), Sangam Shrestha (Asian Institute of Technology)
- A10 アフリカサヘル地域での使用を想定した傾斜土槽システムによる生活雑排水の処理  
○牛島健(北海道大学), 田中絵梨奈(札幌市水道局), 土方野分・伊藤竜生・船水尚行(北海道大学)

【審査付論文 A-4 湿地処理・地下水浄化】<第2会場(小講堂)> 座長 滝沢智(東京大学)

- A11 Effect of Temperature, pH and Vegetation on the Removal of Zinc from Mine Water in Aerobic Wetland Mesocosm  
○Shigeyuki Arai・Kazunori Nakano・Osamu Nishimura・Yoshio Aikawa (Tohoku University)
- A12 An *in-situ* Denitrification and Oxidation Process with Injection of Electrolytic Hydrogen and Oxygen  
○Jian Ye・Yuka Nidegawa・Yutaka Sakakibara (Waseda University)
- A13 Effect of the Vegetation and Subsurface Water Level on Nitrogen Removal in a Five-Stage Vertical Flow Constructed Wetland  
○Kazunori Nakano (Nihon University), Hongii Cui・Kazunori Nakamura・Tokuo Yano・Yoshio Aikawa・Osamu Nishimura (Tohoku University)

13 : 45~15 : 15

【審査付論文 A-5 資源回収】<第1会場(講堂)> 座長 大下和徹(京都大学)

- A14 浄水汚泥と水生植物を用いた下水処理水の高度処理と資源回収  
○高島正信(福井工業大学), 安井秀(金沢市立工業高校), 中村正治(中村正建設)
- A15 嫌気無酸素回分式リアクターを用いた都市下水からの栄養塩除去とリン回収  
○坂本健一・幡本将史(長岡技術科学大学), 高橋優信・久保田健吾(東北大学), 荒木信夫(長岡高専), 山崎慎一(高知高専), 大久保努・上村繁樹(木更津高専), 原田秀樹(東北大学), 山口隆司(長岡技術科学大学)
- A16 ナノサイズ無機層状複水酸化物(NLDH)によるリン回収に関する研究  
○三島悠一郎・大野睦浩(佐賀大学), 栖原秀郎(日本国土開発), 荒木宏之(佐賀大学)
- A17 多重電極を用いた高効率リン除去・HAP回収法に関する基礎的研究  
吉野弘晃・○Vo Huu Cong・榊原豊(早稲田大学)
- A18 NaOH処理を利用したきのご廃菌床からの資源回収  
○岡部陽平・齋藤耕平・中村明靖・幡本将史・志田洋介・小笠原渉・福田雅夫(長岡技術科学大学), 若山樹・今田美郎(国際石油開発帝石), 山口隆司(長岡技術科学大学)
- A19 麦焼酎粕乾燥固形物をきのご培地に用いたヒラタケ子実体の成分特性と廃培地の再利用に関する研究  
山内正仁・山田真義・○草原大貴(鹿児島高専), 八木史郎(元鹿児島大学), 是枝清上(東洋ツール工業), 三谷紘明(鎌田工業), 山口隆司(長岡技術科学大学)

【審査付論文 A-6 放射性物質・大気環境】<第2会場(小講堂)> 座長 樋口隆哉(山口大学)

- A20 Sorption Characteristics of Cesium onto Reservoir Sediment  
○Jiefeng Li・Alif Samsey・Wenhan Li・Toshiyuki Kawaguchi・Yongfen Wei・Fusheng Li (Gifu University)
- A21 森林内<sup>137</sup>Cs動態モデルによる福島原発事故後の森林土壌汚染の将来予測と除染効果の推定  
○島田洋子(京都大学), 芦田貴志(東京ガス), Seongjoo Kang・米田稔・松井康人(京都大学), 颯田尚哉・藤田泰崇(岩手大学)
- A22 夏井川流域における放射性Csの発生源と動態予測に関する研究

- 佐藤圭輔（立命館大学），菊地綾華（LIXIL），棚橋弘（愛知県建設部）
- A23 廃船舶の放射能調査と除染への基礎的な取り組み  
○滝上英孝・山本貴士・鈴木剛・竹内幸生・田野崎隆雄・高田光康（国立環境研究所），大久保拓郎（日本環境衛生センター）
- A24 瞬間的に排出された大気汚染物質の気象シナリオ日を用いた長期平均濃度評価  
玉井昌宏・○澤井健志（大阪大学）
- A25 パイロットバルーンを用いた大阪平野北部冷気流の観測  
○玉井昌宏（大阪大学），鳥山仁（国土交通省北陸地方整備局）

15 : 30~17 : 00

**【審査付論文 A-7 環境微生物】 <第1会場（講堂）> 座長 上村繁樹（木更津高専）**

- A26 トルエンガス処理に用いた DHS リアクター内の微生物群集構造解析  
○山口剛士・中村将一郎・幡本将史（長岡技術科学大学），田村英輔（三機工業），谷川大輔（呉高専），川上周司（阿南高専），加藤薫・長野晃弘（三機工業），山口隆司（長岡技術科学大学）
- A27 カテコール分解遺伝子導入による PCB 分解菌の分解遺伝子群転写活性の強化  
○伊藤拓・遠藤銀朗（東北学院大学），福田雅夫（長岡技術科学大学），宮内啓介（東北学院大学）
- A28 Monitoring of Ribosomal RNA in the Supernatant of Activated Sludge  
○He Yang・Wataru Suda・Kenshiro Oshima・Masahira Hattori・Hiroyasu Satoh・Takashi Mino（The University of Tokyo）
- A29 高塩濃度環境下においてニッケルが微生物群集構造に与える影響の評価とニッケル耐性細菌の分離・培養  
○渋谷幸子・石川愛弓（東北大学），玉木秀幸（産業技術総合研究所），原田秀樹・久保田健吾（東北大学）
- A30 カソードの酸素還元能力が微生物燃料電池の発電および微生物群集に与える影響  
○市橋修・廣岡佳弥子・黄魁（岐阜大学）
- A31 下水処理 UASB 後段の DHS リアクターにおける排水処理特性と真核生物群集構造の季節変動  
○宮岡佑馬・幡本将史（長岡技術科学大学），珠坪一晃・小野寺崇（国立環境研究所），多川正（川高専），上村繁樹（木更津高専），荒木信夫（長岡高専），山口隆司（長岡技術科学大学）

**【審査付論文 A-8 水質・元素】 <第2会場（小講堂）> 座長 肴倉宏史（国立環境研究所）**

- A32 安達太良山から湧出する硫酸酸性水の硫酸イオン濃度の将来動向推定  
○酢谷大輔（日水コン），加藤善盛（有機質資源再生センター），内海真生・杉浦則夫（筑波大学）
- A33 フルオロイオノフォアを用いた蛍光分光法による工場廃水中  $Zn^{2+}$  の定量  
○羽深昭・吉川弘晃・大屋光平・山田幸司・高橋正宏・岡部聡・佐藤久（北海道大学）
- A34 下水汚泥灰から回収されたアパタイト，処理灰の鉛収着能と収着資材としての可能性  
○加藤雅彦・松岡秀明・服部哲也・佐藤健（岐阜大学）
- A35 自然水中において腐植物質の化学的性質が第一鉄の酸化速度に及ぼす影響  
○寺尾晃明・藤井学・菊地哲郎・吉村千洋（東京工業大学）
- A36 水田における溶存態ケイ素の収支  
○石橋融子・熊谷博史・田中義人・松本原生（福岡県保健環境研究所），石橋正文（福岡県農業総合試験場）
- A37 有明海北東部海域における溶存態ケイ素と珪藻類の変遷  
○熊谷博史・石橋融子・田中義人（福岡県保健環境研究所）

9:00~10:30 自由投稿発表セッションおよび環境技術・プロジェクトセッション 口頭発表

【自由投稿発表B-1 海外環境問題, システム解析, 資源回収・エネルギー生産, 水処理技術】<第1会場 (講堂)> 座長 中河浩一(クボタ)

- B1 14th Environmental Study Tour in Bali -Present Conditions Report of Coast Environmental Problem in Indonesia Bali  
○永瀬裕一・高見茜・小森浩正(東京農業大学), 楠田哲也(東アジア環境研究機構), 山本裕子(北海学園大学), 山本浩一(山口大学)
- B2 Situation of the Problem of Solid Waste Treatment in Bali Island and Its Solution  
工代健太(岡山大学), 海堀匠(山口大学), 田中夢子(広島市立大学), ○大野翔平(香川高専), 楠田哲也(九州大学), 山本裕子(北海学園大学), 山本浩一(山口大学)
- B3 14th Environmental Study Tour in Bali 2013 -Water Quality and Sanitation-  
○小柳亮(高知工科大学), 対馬幸太郎(山口大学), 工藤健太(JR北海道), 大野翔平(香川高専), 楠田哲也(九州大学), 山本浩一(山口大学), 山本裕子(北海学園大学)
- B4 Tuvalu 国 Fongafale 島海岸の人為汚染の現状  
○藤田昌史・王峰宇(茨城大学), 鈴木準平(電力中央研究所), 横木裕宗(茨城大学), 茅根創(東京大学)
- B5 砂充填型セラミックポットフィルターによるヒ素および微生物の除去特性  
○岡佐充・小熊久美子・村上道夫・酒井宏治・滝沢智(東京大学)
- B6 Green Vehicles Scenarios in Major Cities in Latin America  
○Liliana Gonzalez・Kiyo Kurisu・Keisuke Hanaki(The University of Tokyo)
- B7 HEMS 計測データを利用した各家庭の電力消費量の類型化及び家庭における生活パターンの推測  
○小澤裕・栗栖聖・花木啓祐(東京大学)
- B8 屋上緑化を導入した低炭素ビルにおけるCO<sub>2</sub>削減効果の数値シミュレーション  
○平野勇二郎(国立環境研究所), 谷川寛樹(名古屋大学), 藤田壮・藤井実・戸川卓哉(国立環境研究所)
- B9 エアカソードの拡散性能変化による微生物燃料電池への影響評価  
○窪田恵一・石原佑樹・木元貴紀・渡邊智秀(群馬大学)
- B10 植物系バイオマスからのリン, カリウム同時回収の検討  
永禮英明・○岩田匠・衣斐理子(岡山大学), 藤原拓(高知大学), 赤尾聡史(鳥取大学), 前田守弘(岡山大学), 山根信三・安武大輔(高知大学)
- B11 食物由来有機性廃棄物を原料とした高温L-乳酸発酵における多糖利用の効率化に関する研究  
○楠田育成・西村文武・篠本知沙・小林裕典・水野忠雄(京都大学), 日高平(土木研究所), 津野洋(大阪産業大学)
- B12 植物系バイオマスの糖と栄養素を利用した高温L-乳酸発酵  
○赤尾聡史(鳥取大学), 永禮英明・前田守弘(岡山大学), 近藤圭介(愛媛大学), 藤原拓(高知大学)
- B13 亜臨界水処理と生物反応による未利用海藻のエタノール転換  
○二階堂健吾・佐藤正義・椎名亮太・安井肇・チャン ヨン Chol・菊池慎太郎(室蘭工業大学)
- B14 バイオ炭および緑肥の土壌混和が水分保持, 温室効果ガス発生に及ぼす影響  
○前田守弘・宮本一機(岡山大学), 白文波(中国農業科学院), 藤原拓(高知大学), 永禮英明(岡山大学), 赤尾聡史(鳥取大学)
- B15 レーザー変位計による曝気に伴う浸漬型平膜モジュールの振動パターンの計測  
○佐々木哲哉・酒井駿治・長岡裕(東京都市大学)
- B16 炭素繊維揺動型生物ろ床を用いた都市下水からの有機物・窒素除去  
○須藤諒・陳月蕊・中木原江利・池本良子(金沢大学), 櫻井英二(スプリング・フィールド)
- B17 海水を利用した生物学的有機物除去法の検討  
○井上龍太郎(茨城大学), 新田見匡(横浜国立大学), 藤田昌史(茨城大学)
- B18 電解による井戸水中のフッ素の分離除去  
○西野美紀・川上智規・宮崎光・長澤詩織(富山県立大学), 本山亜友里(岐阜大学), 渋谷洋平(北陸コンサルタント)
- B19 酸処理による鳥骨炭のフッ素除去性能の向上

- 長澤詩織・宮崎光（富山県立大学），本山亜友里（岐阜大学），川上智規（富山県立大学），野々部領子（ニチレイフーズ）
- B20 骨炭による溶液中のフッ素除去メカニズム  
○宮崎光・長澤詩織（富山県立大学），本山亜友里（岐阜大学）・川上智規（富山県立大学）
- B21 Biological-based Response Assessment of Membrane Reclamation System Using Bioanalytical Tools  
○Lea Tan・Hiroe Hara-Yamamura・Toshikazu Fukushima・Daiki Yamaguchi・Kenzo Kudo・Katsuki Kimura・Yoshimasa Watanabe・Satoshi Okabe（Hokkaido University）

【自由投稿発表 B-2 浄水，健康関連微生物，微量汚染物質，生態毒性】＜第2会場（小講堂）＞

座長 原本英司（山梨大学）

- B22 微生物学的安全性を担保するための科学的根拠に基づく衛生水質基準値設定方法の提案  
○小林彩乃・佐野大輔・小澤就志（北海道大学），加藤毅（群馬大学），三浦尚之・石井聡・岡部聡（北海道大学）
- B23 復旧過程における被災した宮城県内4下水処理場および周辺環境における衛生微生物の調査  
○稲葉愛美・端昭彦・片山浩之・古米弘明（東京大学）
- B24 河川水中 *Campylobacter jejuni* に対するギラン・バレー症候群発症関連菌株の推定  
○浅田安廣（京都大学），大河内由美子（麻布大学），越後信哉・伊藤禎彦（京都大学）
- B25 ウイルス様粒子と Immuno-PCR 法を併用したノロウイルスの膜ろ過処理性評価及び処理メカニズムの解明  
○白崎伸隆・田附雄一・松下拓・松井佳彦（北海道大学）
- B26 環境試料のヒトノロウイルス（GI, GII, GIV）スクリーニングに有用なリアルタイム RT-PCR の開発  
○三浦尚之・Sylvain Parnaudeau・Marco Grodzki（フランス海洋開発研究所），岡部聡（北海道大学），Robert L. Atmar（ベイラー医科大学），Françoise S. Le Guyader（フランス海洋開発研究所）
- B27 Control of Disinfection By-product Formation Potentials in Wastewater Effluent Treated by Soil Aquifer Treatment for Potable Purposes  
○王雪（京都大学），Songkeart Phattarapattamawong（モンクット王工科大学），高部祐剛・越後信哉・伊藤禎彦（京都大学）
- B28 水道水源淀川水系での都市排水の窒素由来の新たな消毒副生物の動態に関する研究  
○尹水鐵・花本征也・中田典秀・山下尚之・田中宏明（京都大学）
- B29 水道管内流水中の懸濁物組成の特徴  
○石渡恭之・明石詢子（茨城大学），加藤健（茨城県工業技術センター），見島伊織（埼玉県環境科学国際センター），藤田昌史（茨城大学）
- B30 微細珪砂を用いた凝集+砂ろ過における PAC と Alum の比較検討  
○南修司・笠原伸介・石川宗孝（大阪工業大学）
- B31 高濁度原水における二段凝集処理最適化の検討  
○井本祐司・鎌田素之（関東学院大学），山口太秀（メタウォーター），相澤貴子（水道技術センター）
- B32 地下浸透処理による下水処理水中残留医薬品類の除去能評価  
○米谷貴志・高部祐剛（京都大学），Songkeart Phattarapattamawong（モンクット王工科大学），越後信哉・伊藤禎彦（京都大学）
- B33 桂川における医薬品類の減衰メカニズムの解明  
○花本征也・中田典秀・山下尚之・田中宏明（京都大学）
- B34 高シリカ型ゼオライトによるスルファメタジンの吸着に塩類が及ぼす影響  
○伊藤美早紀（高知大学），深堀秀史（愛媛大学），藤原拓（高知大学）
- B35 飛灰洗浄廃液中での 1,4-ジオキサンの光触媒分解に及ぼす無機イオンの影響  
○畑本通子・陳小強・筒井裕文・澤田あおい・藤原拓（高知大学），深堀秀史（愛媛大学）
- B36 鉄（VI）酸イオンによる下水汚泥中の有害物質除去に関する研究  
○松村直人（岩手大学），阿部悟（三機工業），伊藤歩・石川奈緒・海田輝之（岩手大学）
- B37 ラボスケールの人工湿地による廃棄物埋立地浸出水中の重金属除去性能の評価  
○岡正雄・藤井雄太・惣田訓・池道彦（大阪大学），石垣智基（国立環境研究所）
- B38 Evaluation of Biosorbents Efficiency for PRB Technology at Different Temperature

- Paula Cecilia Soto Rios・Osamu Nishimura (Tohoku University)
- B39 ISO 底質毒性試験生物種 *Heterocypris incongruens* の致死率と餌由来重金属の用量反応関係  
○中島典之・Janice B. Sevilla・春日郁朗 (東京大学)
- B40 ニセネコゼミジンコ繁殖試験を用いた河川水の生態毒性レベルの調査  
○Le Thi Lanh・小松俊哉・姫野修司 (長岡技術科学大学)
- B41 キノロン系抗菌薬による藍藻の生長阻害  
○波多野順一・浦瀬太郎 (東京工科大学)
- B42 抗生物質による環境中硝化細菌に対する阻害  
○太田昇吾・浦瀬太郎 (東京工科大学)

【自由投稿発表 B-3 環境微生物, 生物学的排水処理】 <第3会場 (第1会議室)>

座長 廣岡佳弥子 (岐阜大学)

- B43 南極土壌由来の難分解性化学物質分解菌の単離および分解特性探索-特に南極土壌試料について  
○吉田愛里・山内瑞穂 (室蘭工業大学), 星野保 (産業技術総合研究所), チャン ヨン Chol・菊池慎太郎 (室蘭工業大学)
- B44 寒冷地の DGGE による微生物群集構造解析及び 2,4-D の分解  
○佐藤優騎・河田絢子・阿部雄樹・チャン ヨン Chol・菊池慎太郎 (室蘭工業大学)
- B45 水環境中における VBNC 状態の大腸菌の検出と挙動について  
○上野亮超・矢口淳一 (八戸高専)
- B46 多摩川河川水中の大腸菌のフルオロキノロン系およびセファロスポリン系抗生物質への耐性  
○浦瀬太郎・三宅英美 (東京工科大学)
- B47 日光照射による下水二次処理水の消毒効果ならびに細菌の生残性と薬剤耐性との関係  
○西山正晃・村田匡俊・宇野瑞穂・鈴木祥広 (宮崎大学)
- B48 晴天時流入下水の微生物群集解析による汚水マーカー微生物の探索と処理工程における挙動の解析  
○三上雄一郎・栗栖太・春日郁朗・古米弘明 (東京大学)
- B49 Rapid Preservation and Reactivation of Anaerobic Ammonium Oxidizing Bacteria  
○Muhammad Ali・Mamoru Oshiki・Satoshi Okabe (Hokkaido University)
- B50 Population Dynamics and in situ Distribution of three Anammox Species Immobilized in Alginate Gel Beads  
○Lei Zhang・Mamoru Oshiki・Muhammad Ali・Satoshi Okabe (Hokkaido University)
- B51 Characterization of a Chemolithoautotrophic Arsenite-oxidizing Bacterium Strain B1 for Removal of Arsenic from Groundwater  
○Nguyen Thi Thu Trang・Nguyen Ai Le・Satoshi Soda・Michihiko Ike (Osaka University)
- B52 メチル基資化性メタン生成古細菌を用いた水酸化テトラメチルアンモニウムの嫌気分解  
○角田一泰・吉永耕平・寺嶋光春・安井英斉 (北九州市立大学)
- B53 活性汚泥中の従属栄養細菌のポリヒドロキシアルカン酸合成ポテンシャルの評価  
○井上大介・鈴木悠太・清和成 (北里大学)
- B54 し尿処理場における有用枯草菌と硫酸塩還元細菌の調査  
○金澤推・町田舟津輝・中島真太郎・堀尾明宏・宮里直樹・青井透 (群馬高専)
- B55 下水処理場曝気槽および土壌浸透処理過程での微生物基質資化特性の把握に関する研究  
○亀田一平・高部祐剛・鈴木亮介・西村文武・伊藤禎彦 (京都大学)
- B56 下水処理リアクターにおける炭素・窒素安定同位体比の空間的・微生物的分布の解析  
○小野寺崇・金谷弦・珠坪一晃 (国立環境研究所), 宮岡佑馬・幡本将史・山口隆司 (長岡技術科学大学)
- B57 土壌微生物の基質誘導呼吸に基づいた黒ボク土中の未利用リン画分の量的評価について  
○立石貴浩・宮本和枝・颯田尚哉・前田武己 (岩手大学)
- B58 UASB-DHS-A2SBR システムを用いた下水の処理特性評価  
○大槻洗太・山本将光・Aida Azrina Azmi・幡本将史 (長岡技術科学大学), 高橋優信・久保田健吾・原田秀樹 (東北大学), 上村繁樹・大久保努 (木更津高専), 多川正 (香川高専), 山口隆司 (長岡技術科学大学)
- B59 各種の処理プロセスから発生する余剰汚泥の嫌気性消化の特性評価  
○濱田浩志・惣田訓・池道彦 (大阪大学)
- B60 過酸化水素を用いた汚泥改質による嫌気性消化性能の向上  
○坂本周平・Nguyen Minh Hai・安井英斉 (北九州市立大学)

- B61 硫酸塩還元処理による下水汚泥からのメタンガス回収量の増加と高濃度リン含有汚泥の生成  
○鍛冶達彦・池本良子・中木原江利・本多了（金沢大学）
- B62 天然ゴム製造廃水のメタン発酵処理  
○珠坪一晃・小野寺崇（国立環境研究所），山口隆司・福田雅夫（長岡技術科学大学），谷川大輔（呉高専）

【自由投稿発表 B-4 放射性物質，水・土壌・大気環境】＜第 4 会場（第 3 会議室）＞

座長 岡本 誠一郎（土木研究所）

- B63 蒸发表層濃縮による土壌中セシウム回収方法に関する基礎実験  
○立元陽子・伊藤洋（北九州市立大学）
- B64 最終処分場の浸出液中の放射性物質除去に関する基礎研究  
○石川奈緒・伊藤歩・海田輝之（岩手大学）
- B65 有明海における栄養塩負荷と低次生産特性の長期的変化に関する基礎的研究  
○永瀬真豪・古賀憲一・荒木宏之・山西博幸（佐賀大学），V. Narumol（カセサート大学），三樹祐太（佐賀大学）
- B66 霞ヶ浦を対象とした底質や流域からの栄養塩類負荷と湖沼環境の関係に関する研究  
○柴山慶行・平山孝浩・岡本誠一郎（土木研究所）
- B67 付着藻類が繁茂する上流域河川における溶存有機物質の特性  
○池田和弘・柿本貴志・見島伊織・高橋基之（埼玉県環境科学国際センター）
- B68 生物動態を考慮した物質収支モデルによる諫早湾干拓調整池の水質改善の検討  
○横山佳裕・吉次祥子・藤井暁彦・中嶋雅孝・内田唯史（九州環境管理協会），中西弘（山口大学）
- B69 小内貯水池の水質特性総合評価方法に関する一考察  
○村山道彦・山崎公子・小泉明・横山勝英（首都大学東京），藤村和彦・庄司亮（東京都水道局）
- B70 水質・底質・生物の有機物量総量からみた水圏環境の評価手法  
○村上和仁・吾妻咲季・五明美智男（千葉工業大学），天野佳正（千葉大学）
- B71 富栄養化湖沼におけるプランクトン相遷移に及ぼす導水の影響  
○村上和仁・五明美智男（千葉工業大学），天野佳正（千葉大学）
- B72 NADH を指標としたアオコ発生予測モデルに関する研究  
○藻川貴也・石川宗孝・古崎康哲（大阪工業大学）
- B73 鉱物学的解析によるダム堆砂の発生源追跡に関する研究  
○荒生靖大・伊藤健一（宮崎大学），大石博之（西日本技術開発），村上俊樹（九州電力），鈴木祥広（宮崎大学）
- B74 牛津川感潮域におけるヨシ漂着物の実態と堆積域への影響に関する研究  
○山西博幸・高致晟・門田理沙（佐賀大学），成清嘉隆（航空自衛隊）
- B75 栄養塩抑制における地域未利用資源としての貝殻(CaCO<sub>3</sub>)と底質改善材(CaO)散布の比較検討  
○吾妻咲季・村上和仁・五明美智男（千葉工業大学），天野佳正（千葉大学）
- B76 臭素酸の土壌へのみかけの収着特性  
○颯田尚哉・立石貴浩・草刈裕佳・宮野幸子（岩手大学），小林幹佳（筑波大学）
- B77 シート状有機系高分子収着剤の温湿度制御への適用  
○須藤将太（群馬大学），黒田正和・木村和矢・小森正人（ヤマト），窪田恵一・渡邊智秀（群馬大学）

【環境技術・プロジェクト N 環境技術・プロジェクトセッション】＜第 5 会場（第 4 会議室）＞

座長 田名部直勝（前澤工業）

- N1 飯館村における空気揚土攪拌式洗浄装置を用いたセシウム汚染土壌の減容化の実証試験  
○惣田訓（大阪大学），森本成樹（サンエイ），池道彦（大阪大学），東利保（サンエイ），西嶋茂宏（大阪大学）
- N2 白色腐朽菌の生理機能を利用したセシウムの濃縮・回収に関する基礎研究  
○上田橋克・山田真義（鹿児島高専），八木史郎（元 鹿児島大学），山口隆司（長岡技術科学大学），山内正仁（鹿児島高専）
- N3 桜島火山灰とリサイクルマテリアルを有効利用した藻場基盤材の開発とそのモニタリング  
○山本健太郎（鹿児島大学），根上武仁（佐賀大学），中島常憲（鹿児島大学），島佳奈子（インフラテック）
- N4 メダカ肝臓のメタボロミクスによる下水処理水の毒性評価

- 北村友一・岡本誠一郎・鈴木穰（土木研究所）
- N5 乾燥地域における再生水利用システムの構築  
○鬼木哲（エヌジェーエス・コンサルタンツ）、宮尾徹（建設技研インターナショナル）、北井佳佑・細井由彦（鳥取大学）
- N6 エネルギー最小消費型の新規下水処理システムの開発  
○瀬戸雄太・多川正（香川高専）、大久保努・上村繁樹（木更津高専）、高橋優信・原田秀樹（東北大学）
- N7 充填層型脱窒バイオカソードを適用した MFC 性能への影響因子  
○石原佑樹・窪田恵一・粕谷健一・渡邊智秀（群馬大学）
- N8 酸素供給型 DHS リアクターによるデンプン含有排水の連続処理  
○段下剛志・角野晴彦（岐阜高専）、川上周司（阿南高専）、高石有希子（トーエネック）、珠坪一晃（国立環境研究所）
- N9 傾斜土槽法による低コスト省スペース型排水処理システムの開発  
○嶋克久良（香川高専）、生地正人（四電技術コンサルタント）、多川正（香川高専）
- N10 天然凝集剤 *Moringa oleifera* による下水培養藻類の凝集沈殿効果  
○桜井健介・津森ジュン・鈴木穰（土木研究所）
- N11 水族館の生物ろ過槽に組み込み可能な脱窒装置の開発ー葛西臨海水族園における長期実証試験ー  
○庄司仁・植本弘明（電力中央研究所）、金原功・中村浩司・雨宮健太郎・木船崇司・荒井寛（東京動物園協会）
- N12 硝酸態窒素濃度の高い環境水の硫黄石灰石脱窒カラムによる省エネ水質改善  
○味澤洋大・堀尾明宏・青井透（群馬高専）
- N13 ペーパーディスク型地下水流向流速計における流速の評価方法に関する研究  
○対馬幸太郎・山本浩一（山口大学）、大石正行（大起理化工業）、関根雅彦・今井剛・樋口隆哉・神野有生（山口大学）
- N14 廃棄ユズ果皮残渣のカスケード利用ーペクチンとセルロースの抽出量および分子量を考慮した抽出条件の確立ー  
○坂田志穂（高知大学）、市浦英明（JST）、大谷慶人（高知大学）
- N15 イオン液体と製紙スラッジを活用して調製したセルロースフィルムの特性  
○市浦英明（JST）、鎌田将利・大谷慶人（高知大学）

10:30~11:30 自由投稿発表セッションおよび環境技術・プロジェクトセッション ポスター発表<ホール>

13:00~17:30 特別企画<第1会場（講堂）>

環境工学研究委員会設立50周年記念シンポジウム

「環境工学が担う次の50年」

17:30~17:45 <第1会場（講堂）>

第15回途上国の環境問題を見て考える全国学生ツアー（平成25年度）のご案内

18:00~20:00 <ホール>

懇親会

第3日目 (11月21日 (木))

9:00~10:30

【審査付論文 A-9 上水道】<第1会場 (講堂)> 座長 島崎大 (国立保健医療科学院)

- A38 総トリハロメタン及び維持更新費用を指標とした人口減少社会における水供給システムの比較分析  
○山本俊輔・村上道夫・小熊久美子・酒井宏治・滝沢智 (東京大学)
- A39 水道水の飲用形態を規定する要因評価および飲用形態選択モデルの構築  
○大塚佳臣・荒巻俊也 (東洋大学)
- A40 水道管路システムのライフサイクル CO<sub>2</sub>に関するモデル分析  
○荒井康裕・小泉明・堀川博哉・稲員とよの・Bambang Bakri (首都大学東京)
- A41 管路情報が少ない中小事業体における配水管の破損予測方法  
○細井由彦・増田貴則・赤尾聡史 (鳥取大学)
- A42 配水管路の事故危険度に関する GIS 評価システムの構築  
國實誉治・稲員とよの・○森永拓・小泉明 (首都大学東京), 田村聡志・佐藤清和・馬野仁史 (東京都水道局)
- A43 水道統計を基にした水道事業者等における農薬類の測定計画の解析  
○小坂浩司・浅見真理・佐々木万紀子 (国立保健医療科学院), 松井佳彦 (北海道大学), 秋葉道宏 (国立保健医療科学院)

【審査付論文 A-10 微量汚染物質・生態毒性】<第2会場 (小講堂)> 座長 中島典之 (東京大学)

- A44 下水処理施設放流水中の残留塩素に着目した毒性同定評価  
○山本裕史・矢野陽子・森田隼平・西家早紀・安田侑右・田村生弥 (徳島大学), 鏑迫典久 (国立環境研究所)
- A45 琵琶湖・淀川流域の水道水におけるヨウ素系消毒副生成物の存在実態  
○越後信哉 (京都大学), 森田悠斗 (三浦工業), 伊藤禎彦 (京都大学)
- A46 GC/MS 一斉分析データベースとヒメダカ仔魚濃縮毒性試験を用いた流域内の化学物質と毒性の挙動調査  
○吉村弥奈美・Riyanto Haribowo (山口大学), 山下ひろえ (九州環境管理協会), 関根雅彦 (山口大学), 下濃義弘 (山口県環境保健センター), 神野有生・樋口隆哉・山本浩一・今井剛 (山口大学)
- A47 水生生物3種に対する短期慢性毒性試験を利用した河川水試料中の毒性原因物質群の特徴化  
森田隼平・安田侑右・○田村生弥 (徳島大学), 鏑迫典久 (国立環境研究所), 山本裕史 (徳島大学)
- A48 パルス放電処理による有機フッ素化合物含有廃水の処理特性に関する基礎的研究  
○西村文武 (京都大学), 門脇一則・三馬大幸 (愛媛大学), 松村千里・竹峰秀祐 (ひょうご環境創造協会), 林佳史 (京都大学), 津野洋 (大阪産業大学)
- A49 セスジユスリカの繁殖毒性・羽化毒性からみた高速道路塵埃の生態影響評価の基礎的研究  
○市木敦之 (立命館大学), 高村良知 (京都府南丹広域振興局)

10:45~12:00

【審査付論文 A-11 下水道/都市環境】<第1会場 (講堂)> 座長 村上孝雄 (日本下水道事業団)

- A50 The Effect of Reduction of Aeration Period on Organic Pollutants Removal in Sequencing Batch Activated Sludge Reactors  
○Wei Shi・Hiroyasu Satoh・Takashi Mino (The University of Tokyo)
- A51 ディスポーザー排水の負荷量原単位と流下過程の水質変動を考慮した公共下水道終末処理場の流入水への影響  
○阿部貴大 (群馬大学), 荻野修大 (オルガノ), 宮里直樹・青井透 (群馬高専)
- A52 下水処理場の流域における水・物質・エネルギー循環拠点化に関する研究  
○福嶋俊貴 (メタウォーター), 宗宮功 (京都大学)
- A53 雨水利用実験住宅における雨水有効活用に向けた水収支および水質面での実証的検討  
○渡辺亮一・浜田晃規・伊豫岡宏樹・山崎惟義 (福岡大学), 島谷幸宏 (九州大学), 山下三平 (九州産業大学), 森山聡之 (福岡工業大学), 皆川朋子 (熊本大学)
- A54 揮発性有機塩素化合物実土壌汚染サイトを題材とした簡便な費用ベースのサステイナブルアプローチ手法の試み

○古川靖英（竹中工務店），保高徹生（産業技術総合研究所），大村啓介（竹中土木），小林剛（横浜国立大学）

【審査付論文 A-12 水環境・生態系】＜第2会場（小講堂）＞座長 桑江朝比呂（港湾空港技術研究所）

- A55 温暖化による水温および水深の変化が海草の光合成・呼吸速度に与える影響  
○長濱祐美（北海道大学），池上裕輔・野村宗弘・西村修（東北大学）
- A56 中小河川における魚類生息場の評価手法の利用方法について  
○伊藤浩文・関根雅彦（山口大学），中村好希（山口県土木建築部），神野有生・山本浩一・岡室直樹・田部崇博（山口大学）
- A57 河川の水質環境および物理環境がヒゲナガカワトビケラの遺伝的多様性に与える影響  
八重樫咲子（Leibniz-Institute of Freshwater Ecology and Inland Fisheries），○渡辺幸三（愛媛大学），大村達夫（東北大学）
- A58 イソシジミ(*Nuttallia olivacea*)の成育状況と餌料環境の変動特性  
○丸尾知佳子・藤林恵・相川良雄・西村修（東北大学）

13 : 30~14 : 45

【審査付論文 A-13 栄養塩除去】＜第1会場（講堂）＞座長 土手裕（宮崎大学）

- A59 亜硝酸酸化細菌の反応を例とした可逆的および不可逆的阻害現象の理論的考察  
○劉兵（北九州市立大学），ラジブ ゴエル（Hydromantis Environmental Software Solutions），寺嶋光春・安井英斉（北九州市立大学）
- A60 活性汚泥と消化汚泥を用いた Anammox グラニュールの培養および阻害因子の解析  
○張彦隆・牛啓桂・李玉友（東北大学）
- A61 高塩分環境下に生息するポリリン酸蓄積細菌  
○小寺博也・間口暢之・金田一智規・尾崎則篤・大橋晶良（広島大学）
- A62 高感度 FISH 法を用いた機能と系統を結びつけるシングルセル解析による脱窒素細菌の同定  
高橋竜司・荒木信夫（長岡高専），○川上周司（阿南高専），青木仁孝・山口隆司（長岡技術科学大学）
- A63 実証規模下水処理 UASB-DHS システムにおける後段 DHS リアクターの微生物群集構造解析と脱窒細菌群の定量  
○井口晃徳（新潟薬科大学），大久保努（木更津高専），立花真・永井寛之（東北大学），上村繁樹（木更津高専），山口隆司（長岡技術科学大学），久保田健吾・原田秀樹（東北大学）

【審査付論文 A-14 水環境・水質】＜第2会場（小講堂）＞座長 林誠二（国立環境研究所）

- A64 ダム下流河川の流水性・止水性ハビタット間の微粒状有機物の起源の違い  
○高橋真司（東北大学），竹門康弘（京都大学），大村達夫（東北大学），渡辺幸三（愛媛大学）
- A65 水面被覆を伴う小規模閉鎖水域に作用する風による溶存酸素供給効果に関する研究  
○尾崎彰則（九州大学）
- A66 流動と底質有機炭素の起源に注目した伊豆沼の底質形成機構の解析  
○藤林恵・野村宗弘・許暁光・佐藤亮・相川良雄・西村修（東北大学）
- A67 広島湾流入域における分流式下水処理場および湾内底質に対する多環ムスク類およびトリクロサンの負荷と物質収支  
○尾崎則篤・上村浩樹・田中辰憲・森下史崇・金田一智規・大橋晶良（広島大学），Kai Bester（Aarhus University），Per Moldrup（Aalborg University）
- A68 灌漑期実態調査にもとづく水田小流域における汚濁物質の挙動と収支の評価  
○澤田育則・市木敦之（立命館大学），出井寛志（清水建設），大久保卓也（滋賀県琵琶湖環境科学研究センター），國松孝男（滋賀県立大学）

15 : 00~16 : 15

【審査付論文 A-15 嫌気性処理】＜第1会場（講堂）＞座長 惣田訓（大阪大学）

- A69 高温嫌気性膜分離法によるコーヒーかすのメタン発酵  
○高柳和幸・喬偉・李玉友（東北大学），大坂典子・押部洋（東京ガス）
- A70 オキシデーションディッチ汚泥と廃油揚げを用いた高濃度混合嫌気性消化  
○戸苺丈仁・池本良子・中木原江利・中出貴大・古婷婷・本多了（金沢大学）

- A71 回分式実験による下水汚泥と有機性廃棄物の嫌気性消化特性調査  
○日高平・王峰・内田勉・鈴木穰（土木研究所）
- A72 高濃度鶏糞のメタン発酵におけるアンモニア阻害と発酵温度の影響  
○北條俊昌・牛啓桂・喬璋・李玉友（東北大学）
- A73 EGSB法による飲料系工場排水の無加温メタン発酵処理技術の開発  
○藤本典之・稲葉英樹（住友重機械工業），窪田恵一（群馬大学），珠坪一晃（国立環境研究所）

**【審査付論文 A-16 健康関連微生物】 <第2会場（小講堂）> 座長 佐野大輔（北海道大学）**

- A74 水中のクリプトスポリジウム・ジアルジア検査における遺伝子検査法の実用性に関する検討  
○岸田直裕（国立保健医療科学院），原本英司（山梨大学），今野祥顕（国立保健医療科学院），泉山信司（国立感染症研究所），浅見真理・秋葉道宏（国立保健医療科学院）
- A75 パイロシーケンシング法による下水中のノロウイルスの同定  
○勝又雅博・真砂佳史・大村達夫（東北大学）
- A76 農業利用を想定したUF膜処理による下水再生水の定量的微生物リスク評価：ノロウイルスを対象とした事例的研究  
○安井宣仁・諏訪守・桜井健介・鈴木穰（土木研究所），小林憲太郎・高島寛生（東レ）
- A77 低pH抽出法及び酵素抽出法を用いた養殖カキからのノロウイルスの定量検出  
○伊藤紘晃（山形大学），真砂佳史（東北大学），植木洋（宮城県保健環境センター），渡部徹（山形大学）
- A78 Spatial and Temporal Variation in Concentration of F-specific RNA Bacteriophages in an Open Channel Receiving *Johkasou* Effluents  
○Ahmad S. Setiyawan・Toshiro Yamada・Joni A. Fajri・Fusheng Li (Gifu University), Denny Helard (Andalas University), Akihiro Horio (Gunma National College of Technology), Ming Huang (Gifu Prefectural Environmental Management and Technology Center), Toshiyuki Kawaguchi (Gifu University)

16:20~16:45

**【閉会式・表彰式】 <第1会場（講堂）> 司会 滝沢智（東京大学）**

- 表彰：土木学会環境工学委員会委員長：味埜 俊（東京大学）  
（第50回環境工学研究フォーラム 環境技術・プロジェクト賞，優秀ポスター発表賞）  
閉会挨拶：土木学会環境工学委員会幹事長：滝沢 智（東京大学）

## 12. 受賞者（平成 24 年度第 49 回環境工学研究フォーラム発表論文対象）：

### 【論文賞】

「ウイルス処理に有効な新規アルミニウム系凝集剤の開発」  
北海道大学 白崎伸隆・松下拓・松井佳彦・大芝淳

「寝屋川上流部における抗インフルエンザウイルス薬の挙動とリスク評価」  
大阪産業大学 高浪龍平・谷口省吾・林新太郎・Rabindra Raj Giri・尾崎博明

### 【論文奨励賞】

東北大学 西村直貴  
「アルミニウムイオンに親和性を持つ *Microcystis aeruginosa* 莢膜由来有機物の組成分析」  
(共著者：山形大学 伊藤紘晃，東北大学 八巻哲也・真砂佳史・大村達夫)

パシフィックコンサルタンツ(株) 吉川泰代  
「水道ハザードマップを用いた自然災害による水道事業への影響評価」  
(共著者：パシフィックコンサルタンツ(株) 矢部博康・小池亮・森本達男，東京大学 小熊久美子，東洋大学 荒巻俊也，東京大学 滝沢智)

東京大学 端昭彦  
「震災後の石巻沿岸域における腸管系ウイルス及び指標微生物の検出と検出阻害評価」  
(共著者：東京大学 稲葉愛美・片山浩之・古米弘明)

東北大学 八重樫咲子  
「河川ハビタット構造と水生昆虫モンカゲロウの遺伝的多様性の関係」  
(共著者：愛媛大学 渡辺幸三，東北大学 高橋真司・永峯賢人・大村達夫)

### 【環境技術・プロジェクト賞】

「新規コンポジット吸着体を用いた都市下水からのセシウム回収技術の開発」  
日本大学 小沼晋・大西真平・村上雅彦・平野壮哉・伊藤賢一・齋藤利晃

「微生物燃料電池を用いた牛糞尿からの発電と微生物群集構造解析」  
宮崎大学 伊藤寿宏・鈴木祥広，東京薬科大学 渡邊一哉，宮崎大学 井上謙吾

「細胞外多糖類の生成を抑制する微細気泡発生装置の開発」  
群馬大学 伊藤司・久保田智・黒尾健太・山崎隆行

### 【優秀ポスター発表賞】

「メタン発酵における指標細菌の挙動について」  
八戸工業高等専門学校 東森敦嗣・矢口淳一

「充填層型カソードを用いた微生物燃料電池におけるカソード反応と出力の特性」  
群馬大学 田中千穂・渡邊智秀

「槽外型 MBR において膜ファウリングに関与しているタンパク質の解析」  
北海道大学 三好太郎・永井悠平・相沢智康・木村克輝・渡辺義公

「細胞応答を活用した感染性ウイルス検出手法の開発」  
北海道大学 田澤恵・三浦尚之・佐野大輔・岡部聡

「小学校 6 年生の放射線に対する考えの変化；授業前後・地域性の関連分析」  
京都大学 幸浩子・山末英嗣・奥村英之・石原慶一